

省エネ・環境教育推進事業講師派遣委託業務 実施報告書

実施日	2020年 8月4日(火) 9:00～10:00		
実施メニュー	番号	305	名称 「いのちはつながっている」生物多様性を考えよう!
対象	小羽山学童保育クラブ	場所	小羽山ふれあいセンター
対象者	クラブ員(小学1年生～6年生)	人数	約 50 名
依頼側担当者	清水 洋子 先生		
依頼側 (団体名及び氏名)	講師	UNCCA 木原、支援者:殿河内、松井、太田(UNNCCA)	
	立会者	小羽山学童保育クラブ の指導者の方々	
実施内容	<p>(1) 殿河内事務局長の挨拶 (2) 趣旨、スケジュール の説明 (3) パワーポイントによる“生物多様性”の啓発教育 (4) ○○ボックスを利用した生物多様性”啓発ゲームを実施</p> <p>【講座実施状況詳細】</p> <p>① 講座はふれあいセンター2階大会議室を利用し、以下の状況にて実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前に全戸口を開放して十分な換気の実施 ・椅子は約 1m程度離して配備 ・入室者全員(講師、立合者含む)マスクを着用して受講 ・講座中は、暑気を考慮し、空調機を全開するとともに、一部戸口解放・換気 <p>② 講座は UNCCA が独自に製作したパワーポイント資料(いのちがつながっている/生物多様性をかんがえよう)により、実施した。</p> <p>③ 生物の多様性、いのちのつながり、食物の連鎖、絶滅危惧種、危機の原因やわたしたちのとりべき行動などについて、子供向けに易しく説明した。</p> <p>④ パワーポイントによる説明の後、2組に分かれて、○○ボックスと称する様々な生物の名前の記された箱を組み立てて、下等生物から高等動物の順に箱をピラミッド状に積み上げていった。</p> <p>⑤ 各組でじゃんけんを行い、最終勝者が前に出て、ピラミッドの再下層(下等生物)の箱を1つ外すと、ピラミッド全体(生物の体系)が崩れ落ちることをゲームで確認した。</p> <p>⑥ 最後に生物多様性の重要性を再確認して講座を終了した。</p>		
備考 感想・反省	<p>① “生物多様性”という環境問題の中でも比較的難しい問題を、動画を組み込んだ平易で身近な教材に仕立てた新教材での最初の講座であった。(前回は 2017 年)</p> <p>② 教材の平易さや講座の双方向性の採用により子供達は興味を持って楽しく講座を聞いていた。</p>		



PPT による講座風景



○○ボックス積み上げ風景